

## 茨城県立歴史館の講師派遣事業（出前講座）テーマ一覧〈平成22年度版〉

当館では講師派遣事業（出前講座）を実施しています。講座のテーマおよび具体的な内容は下表のとおりです。ただし、ご希望があれば下表以外の内容も検討いたします。ぜひ、積極的にご活用ください。

平成22年4月作成

	タイトル・テーマ名	具体的な内容
1	旧石器時代から奈良・平安 時代の人々の暮らし	旧石器時代から奈良・平安時代までの人々が用いた生活道具や精神文化・住居の変遷などを、現地踏査をふまえながら、古代人の残した資料から解説します。
2	勾玉づくり体験	縄文時代から作られていた勾玉についての解説と、ろう石を使った勾玉作りを体験します。※材料費として1個300円がかかります。
3	塩づくり —いい塩梅—	中世から江戸時代末までの塩づくりの様子について、ひたちなか市沢田遺跡や東海村村松白根遺跡から見てきたことを中心に解説します。
4	佐竹氏のあゆみ	佐竹氏が勢力を拡大していった様子や常陸でどんな役割を果たしていたのかなど、佐竹氏の歴史について紹介します。
5	水戸藩の家臣たち	佐竹氏国替えのあと、武田信吉、徳川頼房のもとに、さまざまな家臣が集まり水戸藩をつくっていきました。その家臣たちにまつわるエピソードなどを中心に紹介します。
6	光圀の生涯・葵紋の話	水戸藩第二代藩主徳川光圀の生涯をたどり、黄門伝説について説明します。葵紋を中心に家紋の歴史的背景を解説します。
7	中山氏と水戸藩松岡領	附家老中山氏と水戸藩との関係について、歴史館所蔵史料を使って解説します。
8	一橋領とその支配 —下総国結城郡矢畑村—	領主側である一橋徳川家と村方である村役人の家双方に伝えられた文書を中心素材として、下総国結城郡矢畑村の農村復興政策などの事例を取り上げ、幕府領の延長として捉えられてきた一橋領における支配について再検討を試みます。
9	奥女中のみた幕末の水戸藩	水戸藩第九代藩主斉昭の正室吉子に奥女中として仕えた西宮秀が晩年に書いた回想録『落葉の日記』。そこに書かれた奥向きからみた幕末の水戸藩を紹介します。
10	水戸街道紀行	水戸街道の歴史と役割について、今もなおお道に残されているものを紹介しながら考察します。
11	徳川さん、パリへ行く	1867年の徳川昭武のパリ万国博覧会派遣を題材に、当時のヨーロッパの状況をふまえて、幕末から明治初期における異文化との出会いを解説します。
12	水郡線のはじまり	水郡線の前身にあたる太田鉄道が水戸太田間を開業させるまでと、それを引き継いだ水戸鉄道の菅谷大宮間の開業を中心に、水郡線の始まりを解説します。
13	アーカイブズで見る 茨城の鉄道	アーカイブズは、「記録史料」あるいは「文書館」などと訳されています。アーカイブズについて説明しながら、アーカイブズから分かる茨城に鉄道について説明します。
14	駒杵勤治と明治期の洋風建築	明治35年、駒杵勤治は茨城県技師として本県に赴任し、以来約2年の間に数多くの立派な建物を設計しました。彼の業績を解説し、彼が手がけた建築物の作品を紹介します。
15	鉄道唱歌にみる茨城県 (水戸線・常磐線沿線)	明治期につくられた鉄道唱歌から、水戸線・常磐線沿線地域の様子について紹介します。

	タイトル・テーマ名	具体的な内容
16	父母から聞いた戦争の話	昭和の戦争の時代に青春を送った世代から直に聞いた話から、激動の昭和を探り、平和について考えます。 ※受講者が40歳未満の団体を対象とします。
17	茨城の女性史	教育・文化に活躍した近代の女性を紹介します。
18	茨城県の偉人	郷土の発展のために尽力した人々の業績について説明します。 (江戸時代から近現代まで)
19	近世アーカイブズの整理と保存	近年のアーカイブズで提唱されている近世史料に関する科学的整理の理論と実践を解説します。
20	茨城県立歴史館の行政資料について	当館に保存されている茨城県の行政文書・行政刊行物・議会刊行物・その他の行政資料について、それらの概要を説明します。
21	茨城常磐炭田の歴史	当館で所蔵している行政資料や行政文書などから、茨城における常磐炭田の歴史と概要を紹介します。
22	県内の祭り・年中行事 (地域の行事の由来と内容)	県内で行われている四季ごとの祭りや特色ある祭りを紹介するとともに、自分たちの市町村で行われている祭り、失われてしまった祭りなども紹介します。
23	めでたきことを祝う	生活での祝いの場面や人生の節目での祝いの場面を紹介します。また、その祝いに関連する吉祥文様や縁起物なども紹介します。
24	筑波山信仰	日本百名山の一つである霊峰筑波山が、古代から中世にかけてどのように信仰されてきたのかを解説します。
25	くらしの中の器 —焼物の歴史—	人々のくらしの中で、器がどのように利用され、どのように変わってきたのか、焼物の歴史を中心に解説します。
26	石の神様・仏様 —祈りの造形—	人々のくらしの中で、信仰されてきた石神や石仏などや、神仏に奉納された石造物などの魅力について解説します。
27	地形図からみる 水戸の移り変わり	新旧の地形図を使い、地図を見るおもしろさに触れるとともに、水戸の町の変化・発展の様子について概観します。
28	紋切り型を使った 「紋切り遊び」	江戸時代にあった切り紙遊びを体験します。紙をたたんで切り、静かに開くと現れる美しい紋。日本文化の豊かさに触れながら、江戸の「粋と洒落」について解説します。
29	マッチ棒雛作り	色紙に、和紙とマッチ棒で作ったミニ雛段を飾ります。また、雛の歴史についても紹介します。 ※材料の準備都合上、受講者を30名以内とさせていただきます。
30	篆刻体験 ※初心者向け	古文書や書画などに使われてきた落款や印章についてわかりやすく解説します。また、ろう石を彫って、自分の姓名や雅号などの印づくりを体験します。 ※材料費がかかります。
31	ミニ掛け軸づくり	掛け軸の歴史について簡単に解説します。その後、実際にミニ掛け軸をつくります。 ※材料費として1個200円がかかります。

#### 【活用の方法について】

##### ①お申し込み

上表のテーマ一覧から希望の講座を選んでいただき、教育普及課まで電話もしくはメールにてご連絡ください。その後、実施に向けての詳しい打ち合わせを行います。

※申し込みから実施までは1カ月はみていただきたいと思います。お早めにお申し込みください。

##### ②経費 交通費(旅費)の負担をお願いします(講師謝礼等は必要ありません)。

本資料の詳細についてのお問い合わせ、お申し込みは・・・

茨城県立歴史館管理部教育普及課 「出前講座担当」まで

電話 029-225-4425

FAX 029-228-4277

E-mail [daiyou@rekishikan.museum.ibk.ed.jp](mailto:daiyou@rekishikan.museum.ibk.ed.jp)